

アジェンダ21 すいた 会議録

作成者：八木

会議名	幹事会
日 時	令和4年9月14日(月) 15:00～17:00
場 所	オンライン開催
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、水川晶子、馬場慶次郎、藤田和則、小田信子、馬場多佳子、荒堀尚、吉田寛仁 事務局：小山、篠田、笹、田中、八木
欠席者(敬称略)	池淵佐知子
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より ・すいたの自然啓発イベント等について（資料1、参考資料1） 2 ムーンライトコンサートについて（資料2） <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月7日(金) 18時半～20時半 ・当日の協力依頼 3 すいた環境教育フェスタについて（資料3） <ul style="list-style-type: none"> ・各部会等の検討結果確認 ・参加表明書の内容確認 ・運営委員の選定 <p>応募締切：令和4年9月16日(金)</p> 4 エキスポシティ SDGs イベントについて（資料4） <ul style="list-style-type: none"> ・各部会等の検討結果確認 5 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・アジェンダ21 すいた講師謝礼基準について（資料5） ・セブンイレブンの助成金募集について ：応募有無の確認（募集期間：10/11-31）
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ●幹事会次第 ●資料1 吹田の自然を知ろう企画書 ●資料2-1 ムーンライトコンサートチラシ ●資料2-2 出演者一覧 ●資料2-3 当日マニュアル案 ●資料3-1 参加募集案内文（昨年度参加団体宛） ●資料3-2 すいた環境教育フェスタ2023 開催要項 ●資料3-3 すいた環境教育フェスタ2023 運営委員会設置要領 ●資料3-4 参加表明書（様式） ●資料3-5 参加表明書（記入例） ●資料4 ☆EXPOCITY_地域連携&SDGs 推進イベントについて ●資料5 アジェンダ版講師謝礼基準
1	<p>1- 報告</p> <p>■エネルギー部会（馬場（慶）） （馬場（慶））</p> <p>前回の幹事会后、定例会を一度開催して、北千里マルシェ等の対応を協議した。10月1日、じぶん発電所づくり講座を予定しているが、昨日までに10名の枠に28名の申込みがあり、募集締切日の15日に抽選の上、参加可否を伝えるつもりだ。予想以上にたくさんの人に関心を持ってもらってほしい、2回目の開催も検討している。 （福井副代表）</p>

2回、3回と開催すればいい。

(馬場(慶))

補助金は一人5,000円で、20人分もらったので、取りあえず2回行う。3回目は、補助金が足りなくなるので思案中である。

(福井副代表)

検討事項ということで、心にとめておく。

■自然部会(馬場(多))

特に報告することはない。

■資源部会(水川)

本日水川さん、欠席。

■フラッグシッププロジェクトより

【地球温暖化防止】(馬場(慶))

ムーンライトコンサートの出演者が決定した。準備は順調にすすんでおり、チラシも印刷できたので、ポスティングを始める。

エネルギー部会と温暖化プロジェクトで、先週の土曜日、ガンバのブース出展をした。活動は3時から6時頃までで(6時過ぎると観戦にきた人は直接スタジオに入るため)、喜田さんがカウントしたところ、約50名がガンバ選手のパネル前で写真を撮った。評判はよかったようだ。エネルギー部会から百地さんと前田さん、温暖化プロからは、インターンの大学生2人が助けてくれ、大きなトラブルもなく、ハーフタイムにはピッチ周回もできた。

(事務局 田中)

ガンバのブースでは、横で環境政策室の食ロスクイズを行った。80名ほどの参加があり、重複もあると思うが合わせて130名ぐらい参加いただいた。さらに、資源循環グループもフードドライブを出展したことを併せて報告する。

【市民環境会議】(小田)

環境会議はクールアースウィークで、10月8日に「ザ・トゥルーコスト」という映画を上映するので広報に励みたい。資源部会の水川さんと11月23日に、神崎川のプラごみ収集の計画を具体的に進めている。事務局の八木さんにお世話になりながら、もうじき完成予定である。

(馬場(慶))

映画上映会の場所と時間も教えていただきたい。

(小田)

ラコルタで13時半から上映する。すいた市民環境会議の9月号の会報に掲載している。

(事務局 田中)

手元のチラシによると、10月8日(土)、ラコルタで13時半から16時半。参加費500円である。

【大阪ガスネットワーク】(荒堀)

9月2日に、カーボンニュートラル・リサーチハブに、市長、道澤さん、笹さん、八木さんに来ていただいた。大阪ガスの技術者、研究者とバイオメタンの話ができ、最新の技術に触れてもらい、今すぐ、実用というわけではないが、喜んでもらえたと思う。施設見学の枠に余力ができれば、皆さまにも見ていただきたい。

【大阪大学】(吉田)

特段、報告することはない。

	<p>(藤田) 特別、報告することはない。</p> <p>【食ロス】 (事務局 八木) 食ロスのフラッグシップメンバーが欠席しているため、事務局から報告する。 10月9日に食ロスの講演会を実施する予定である。日本もったいない食品センターで、食品ロスと貧困問題を同時に解決するべく活動している方の講演会である。チラシをメールアドレス登録のある会員宛に送るので、ぜひ参加いただきたい。 (事務局 田中) 幹事の皆さまも、ぜひご参加いただきたい。 (事務局 八木) 食ロスの部会では、来月から、千里南公園にあるレストラン「バードツリー」と連携して、食べきりに関する実験を行う。10月を前半、後半に分けて、食ロスに関する啓発のあるなし二つの条件の元で、子どもたちが食べきる度合いが変わるのかという比較実験である。食べきったお子さんには、キャラクターペろりんこの缶バッチをプレゼントする。食ロスに関しては以上である。</p> <p>【行政】 (事務局 田中) 事務局からのお知らせで、2020年から21年にかけて作成した「すいたの自然2021」という本が完成して、それを広めるためのイベント「吹田の自然を知ろう」を予定している。日時は10月23日13:30から15:00、場所は千里北公園を考えている。対象は小学校4年～6年で、すいたの自然を作成したプレック研究所の上田さんが座学、「すいたの自然2021」作成に協力いただいた「すいた市民環境会議」と一緒にフィールドワークを行う。 (事務局 八木) 11月23日(水)に資源部会が、神崎川のプラごみゼロキャンペーンで、ごみ拾いをするが、環境部の別グループが、11月27日(日)に「わがまちクリーン大作戦」として、市内自治会等の団体で一斉にごみ拾いをするイベントがあることを報告しておく。</p>
2	<p>2 ムーンライトコンサートについて (資料2) (事務局 八木) ムーンライトコンサートのチラシが完成した。令和4年10月7日(金)、18時半～20時半、4組のグループが出演する。資料2-2に出演者一覧がある。過去に出演した方もいる。場所は南千里駅、まるたすひろばになる。</p> <p>・当日の流れ 昼から、市の職員が機材等のセッティングを始める。アジェンダ会員は、温暖化ブローを中心16時から協力いただくが、大きなイベントのため、多くの人数が必要になる。時間の融通は付くので、幹事の方々にも協力をお願いしたい。また、当日、協力できる人を確認したい。 当日の電力を賄う大久の電気自動車とソーラーパネルのスペース、アジェンダのブース、ステージを設置するが、当日の配置の確定はまだしていない。 (三輪代表) 役割の割り振りは事務局に任せて、当日手伝える方、拳手願いたい。 福井さん、荒堀さんに拳手。まだ足りないため、エネルギー部会、資源部会も各部会で声を掛けてほしい。 (福井副代表)</p>

	<p>定例会で募ってみる。 (馬場 (慶)) 定例会が 26 日にあるが、いつまでに事務局に返事をしたらよろしいか。 (事務局 八木) 26 日でも大丈夫だ。 (三輪代表) 定例会で声掛けして、26 日までに事務局に連絡するようお願いする。 (事務局 田中) 当日、ご協力いただく方には、基本的にはピラ (プログラム) 配りしていただくことになると思う。重要なところは温暖化チームに担っていただくことになる。</p>
3	<p>3 すいた環境教育フェスタについて (資料 3) (事務局 八木) 参加表明書の締切りは、9 月 16 日 (金) である。企画概要を記載するので、各部会の出展内容検討結果を教えてください。また運営委員を決めていただきたい。</p> <p>・各部会等の検討結果確認/参加表明書の内容確認 (三輪代表) 地球温暖化、循環型社会、生物多様性というキーワードで大まかに出展テーマを作文するのでよければ、作ろうと思うがいかがか。それとももっと詳細な企画概要が必要か。 (事務局 田中) 三輪先生が企画概要を作文するということか。 (三輪代表) 抽象的なことでよければ作文する。どのぐらいのスペースをもらえるかがまだ分かっていなかったと思うが、以前、広いスペースでゲームをしたことがあり、広いスペースをもらった。例えば、じぶん発電所の展示コーナーだと、1 畳分のスペースがほしいなど、具体的に必要なスペースがイメージできるよう作文できればいいと思う。パネル展示だけ書くと、相応のスペースになる。エネルギー部会での検討結果はどうか。 (福井副代表) いつまでに提出すればよいか。 (事務局 八木) 明後日までである。 (事務局 田中) 前の会議で、各部会で検討をお願いしたので、結果をこの場で聞かせていただき、内容をまとめて、企画概要を書いてもらえればありがたいと思う。 (三輪代表) 例えば、地元植生の庭は、パネル展示だけで終わる。 (事務局 田中) エネルギー部会がエコすごろくをしていたと思う。 (馬場 (慶)) エネルギー部会は「エコすごろく」と北千里マルシェでも使う「家計に優しい省エネルギー秘テクニク」を展示するつもりだ。展示するか、クイズ形式にするか内容は固まってない。 (三輪代表) ではスペースは多少あったほうがいいということか。 (馬場 (慶)) エコすごろくは横幅、机三つ程度使用していた。 (三輪代表)</p>

それは盛り込んでおく。本日、水川さんが欠席だが、恐らく資源部会は展示にすると思う。以前は、給茶スポットを実践していた。それを行うかは、私のほうで確認しておく。

(事務局 田中)

食ロスのパネルは、事務局で保管している。これを使うかもしれない。

(福井副代表)

例年、展示しているので、使うと思う。

(三輪代表)

エネルギー部会や温暖化プロでもパネル展示はするか。

(事務局 田中)

ガンバのパネルを展示したい。

(三輪代表)

あのパネルはそれなりにスペースが必要だ。これらキーワードを含めて、展示及び実践で企画概要の文章を作りたいと思うがよろしいか。

(全員同意)

• 運営委員の選定

(三輪代表)

運営委員の推薦について、自薦、他薦あるか。エネルギー部会と温暖化プロと資源部会に出席している井上さんはいかがか。井上さんは非常に広い視野で関心を持っている。いろんな場を見ることができると思う。

(福井副代表)

本人がOKならばいいと思う。

(三輪代表)

運営委員会の開催ペースはどれぐらいか。

(事務局 田中)

10月から月1回、2月にフェスタ本番、3月に総括して終わるので、運営委員会は、5、6回ある。

(三輪代表)

では事務局から一度電話で井上さんに依頼して欲しい。

(事務局 田中)

井上さんは運営委員会に出してくれる可能性はあるか。事務局でもコンタクトが余りない。

(福井副代表)

納得すれば、出ると思う。

(馬場(慶))

まだ1回も委員会等を見たことがないので、そこでは迷うと思うが、それでも大丈夫とお墨付きを渡せばOKしてくれると思う。

(三輪代表)

委員の代表者、取りまとめをお願いするのは無理だと思う。

(馬場(慶))

まだ経験がないので。

(三輪代表)

井上さんは、関心が広く、深く関わりたいと思っている方だと感じるので、市内の他団体がどのように動いているのか知ることができる場でもあるので、勉強していただく意味でもいい機会だと思う。懸念事項は、日常が忙しいと無理させることになる。その辺りを事務局から説明していただきたい。

(馬場(慶))

基本、平日の午前中は仕事をしている。午後の会議であれば出席可能だ。

(事務局 田中)

	<p>委員会は、だいたい水曜日の午後に設定するので大丈夫だと思う。 (三輪代表) 会議の雰囲気なども含めて、事務局から説明したほうがいいと思う。 (事務局 田中) 承知した。ただ、日があまりないので、断られた場合も考えたい。 (事務局 八木) 明後日が締切りなので、断られたことも考えて、目途は付けたい。 (福井福代表) 慣れている藤田さんはどうか。 (事務局 八木) 前回は委員だったので、特定の人に負担がかかる。 (三輪代表) 断られた場合は、藤田さんをお願いしてよろしいか。 (藤田) 昨年もやったので、ぜひ新しい人にやってもらいたい。井上さんが駄目な場合、相談してほしい。 (事務局 田中) 承知した。</p>
4	<p>4 エキスポシティ SDGs イベントについて (追加資料1) ・各部会等の検討結果確認 (事務局 八木) 11月23日(水)、10時から16時35分までエキスポ文化祭を開催する。前回の会議では、展示期間は1、2週間あると聞いていたが、展示もイベントも1日のみであった。 追加資料1の7ページに吹田の展示スペースの場所が載っている。吹田市は、環境部以外に企画財政室と人権の部署から出展する。細かいレイアウトは出展内容によって調整する。全体スケジュールは、前回提出したものと同じである。 追加資料2に、準備を前日の22時以降か当日の朝、7~8時から準備して、その日のうちに撤収とある。また開催中、質問に対応するため人員を配置してほしいとのことだ。アジェンダとして出展する場合は、アジェンダから人員を出す前提で、出展のするかしないか、する場合は、内容も含めて検討していただきたい。展示スペースの大きさは3x3メートル、これをアジェンダを含め吹田市全体で使うので、それほど大きなスペースをアジェンダが確保することはできない。9月中には展示概要、10月下旬には具体的な内容を提出する必要がある。出展する場合は、本日の会議で決める必要がある。学びの場になるような形がベストとのことだ。 参考までに、人権政策室は、DV、児童虐待に関するパネルを3枚展示、企画財政室は、SDGsのシールはりで、吹田市総合計画のアンケートに回答してもらうようにつなげたいとのことだ。大阪府の展示はSDGsに関するパネル、SDGsの木などで、恐らくガンバ大阪スタジアムで出展したものと一緒と思われる。 注意点は、当日、展示物の説明要員を出すことだ。出展の場合は内容を検討いただきたい。人員は説明できる方がいいので、部会が出展するなら、その部会から出てほしい。 (三輪代表) 11月23日は、神崎川の清掃があると思う。 (小田) 水川さんも神崎川に参加する。 (三輪代表) 資源部会は、神崎川に行くことが分かっている。スペースをどれだけ確保できるかがある。吹田市のブース内にアジェンダが入るということか。 (事務局 笹)</p>

人権政策室は 3 枚パネルを展示する。企画財政は、シールはりを考えていたが大阪市の「SDGs の木」と内容がかぶるので思案中である。現在、三井不動産が各団体でヒアリングして、出展内容を確認したのち、各団代の出展場所と大きさを決めて教えてもらうことになっている。基本的には吹田市で 3x3m は用意できるとのことだ。

(三輪代表)

大阪府がガンバスタジアムで出したものを持ってくるのであれば、アジェンダもこれまで出したものを展覧することもできるがいかがか。

(馬場(慶))

ガンバ選手のパネルを出すのはいいと思うが、1 日、人を付けるのは難しいと思う。

(三輪代表)

SDGs の宣言を持って、ガンバ選手のパネルと写真を撮るのであれば、詳しい説明の人は要らないので、時間を分担してやればいいのかではないか。他に展示案はあるか。現段階でどのぐらいの詳細が必要か。

(事務局 笹)

イベント 1 カ月前に三井不動産が広報を出すので、10月20日までは詳細を決める必要があるが、9月中では概要が分かればいいのかと思う。

(三輪代表)

一つはガンバ選手の前でエコ宣言して写真を撮る。もう一つは、大掛かりなことできないのであれば、アジェンダの持っているパネルを何枚か展示することができるか。

(事務局 田中)

人を付けるのは絶対であるか。

(事務局 笹)

三井不動産は、パネルを見て質問する人がいれば、答えてくれる人がいてほしいとのことだ。人権政策室は、当日は人を付けずに、エキスポにあるインフォレストという吹田の案内所があるので、そこで対応してもらうよう考えている。必ずしも人が立つ必要があるのではなく、立ってもらおうという程度だ。

(三輪代表)

ガンバ選手のパネルと写真を撮ることは魅力的だと思うが、他の SDGs とかぶる可能性もある。ガンバ選手パネルだけではなく、アジェンダのパネル展示もすればいいと思う。

(事務局 八木)

ガンバのパネルを出す場合は、対応する人が必要になる。他の部会がイベントをやっている中で、大丈夫か担保する必要がある。ガンバパネルは啓発の機会になると思う。

(事務局 田中)

パネル展示とガンバをする方向だと思うが、パネルは新しく作成するというのか。

(三輪代表)

今年のムーンライトコンサートとウィークのまとめ記事を作成する必要があるので、それをパネル展示用に加工すればいいと思う。

(事務局 田中)

承知した。ガンバのパネルを持っていくなら、SDGs マッチに触れるとつながりができて良いと思う。三井不動産に概要を伝えるにあたって、テーマは必要とのことだ。

(三輪代表)

アジェンダの活動紹介とエコ宣言ではどうか。

(事務局 田中)

アジェンダの取組み紹介のパネル 2、3 枚、ガンバのパネル 1 枚。朝が早い準備

と、撤収も含めて、アジェンダで人を出していただきたい。

(三輪代表)
朝が早いということか。

(事務局 八木)
10時までに設営完了である。

(事務局 笹)
朝7時から8時は絶対ではなく、10時までにできればよい。

(三輪代表)
小田さんの神崎川の清掃イベントに学院から社会連携室を通じて、ボランティアが何人か出るようになった3人から20人ぐらいの幅があるが、何名かは出ると思う。

(小田)
参加者には、長距離歩くので保険を掛けることにしている。よって、名前、住所、電話番号が必要になる。ボランティアで来る人は、最終、11月18日(金)までに返事がほしい。

(三輪代表)
承知した。社会連携室に伝える。この話をしたのは、学院のボランティアがエキスポ文化祭に来ればよいと思った。人の確保について、検討してみるのもよろしいか。

学生ボランティアが入った場合、弁当代程度は出せるか。

(事務局 田中)
エキスポからということか。

(三輪代表)
アジェンダからお願いできないか。

(事務局 八木)
予算は付けていない。

(事務局 小山)
昔はアジェンダから人を出した場合、お金を払っていたこともあったが、最近はやっていない。明確な基準はないが、基本的に活動内で謝礼が発生するのはおかしいと思う。ただ市民環境会議は出していたと思う。

(小田)
イベントによりけりだ。交通費を出すこともある。

(事務局 田中)
交通費は、活動には出せない。どちらにしても設営を学生ボランティアにお願いしていいものかと思うが、幹事会で検討いただきたい。

(事務局 八木)
アジェンダの会員がだれもいない状況で、会員でもない学生に全て任せるのは避けたい。

(三輪代表)
もちろんそう認識している。11月23日手分けして、協力できる会員がいたら、声掛けして、3、4人出ていただくということでよろしいか。

(馬場(慶))
9月26日に部会があるので、聞いてみる。

(三輪代表)
26日の段階で、新しい内容が提案されるかもしれない。

(馬場(慶))
その可能性もある。

(三輪代表)
今は漠然とした状態であるがよろしいか。

(事務局 田中)
アジェンダとして出展希望ということ是可以する。

(三輪代表)

	<p>エキスポ文化祭に出展を幹事会で決めたという理解でよろしいか。 (全員同意)</p>
5	<p>5 その他</p> <p>・アジェンダ21すいた講師謝礼基準について(資料5): 基準内容の確認 (事務局 八木)</p> <p>前回、議論になった、神崎川プラごみ拾いで来られる原田先生の謝礼について、9,000円のカテゴリに入るという話であった。(ランクの説明で、Bランクの大学助教授は昔の表記のままなので、准教授に変更したいと思う。)アジェンダでは時間に関係なく、回数での支払になっている。神崎川の場合は、准教授、50人未満の講義であれば、Bランクで9,000円になる。事務局の見解としては以上だ。</p> <p>(三輪代表)</p> <p>水川さんから聞いているのは、原田先生が来て、当日、絵を見せながら現状の講義をいただくと聞いている。</p> <p>(小田)</p> <p>講義の他、ごみ拾いをして、集めたごみを分別して、コメントしていただく。講義だけではなくて、一緒に歩いていただく。よって50人未満ではあるが、50人以上の対応お願いしたい。大学教授、弁護士だと、大阪府では団体の長、会社の長というランクがあり、原田先生はご自身の作った団体の代表なので、Aランクでもいいと思う。</p> <p>(三輪代表)</p> <p>基準は准教授、50人未満の9,000円になっているが、打合せでも時間を使って、zoomで会議を行い、事前のレクチャーを受けていること、終日のプログラムであること、事後分析結果の報告があることも含めると、小田さんの発言に同意できる。</p> <p>(事務局 八木)</p> <p>そもそも予算が15,000円で、謝礼金9,000円を引いて、残り6,000円でチラシ作成するということは、事前に水川さんと話していた。原田先生の謝礼を特例的に扱うよう話しているが、予算の面からいっても、講義50人以上の扱いにするのは難しい。</p> <p>(藤田)</p> <p>基準があるのに、基準に合わせず、親しい方だから特例とすると基準の意味がない。何のための基準なのかということだ。</p> <p>(小田)</p> <p>親しいから、多くしてくださいということではない。</p> <p>(藤田)</p> <p>他の講座でもこの基準に基づいている。基準では、午前、午後の区切りもなく1日あたりの均一の金額にしているということであれば、この基準でいくべきだ。</p> <p>(事務局 八木)</p> <p>神崎川のイベントは、9時半集合、12時半解散なので、1日仕事ではない。よくある講演でも3時間ぐらい。神崎川では原田先生がずっとしゃべり続けるわけではないので、実働的には長時間の拘束ではないことは共有したい。</p> <p>(事務局 小山)</p> <p>少し八木さんと違うことを発言するが、小田さんの話で、ごみの分別もするという話を聞いたので、講義の講師だけではないところで主張することはできると思う。ただ、実際は50人未満であるのに、50人以上に該当するとか、准教授であるがAランク扱いするというのは話が通らない。現在の9,000円は講師の謝礼基準で、講義、相談、アドバイスに対しての金額である。しかしそれ以外の活動の謝礼金と主張すれば、これに当てはまらないので別に考えることはできると思う。</p> <p>(小田)</p> <p>講義だけに当てはまらないといたい。</p> <p>(藤田)</p>

基準には、相談・アドバイス、講義、講演とあるが、例えば、一人の講師が、午前中に座学プラス実技、あるいは実技のみとしても、人数的に 50 人未満なら講義で、A、B、C ランクで分けするのではないのか。また、講義後にフィールドワークをする場合でも、例えば、50 人以下、1 時間講義、1 時間フィールドワークなら、フィールドワークは講義の内として、講義 50 人未満のカテゴリで、A、B、C ランクに分けるのではないのか。今回の場合、ごみの分別でコメントや話があっても、講義の範疇（はんちゅう）に入ると僕は理解している。

（三輪代表）

これはまとめきれない、いろいろな意見が出そうだ。例えば、講義をやった日に、相談、アドバイスを受けたらどうするのかなど広がりを持つ。水川さんは、既に原田先生に 9,000 円をお願いしているのか。

（事務局 八木）

アジェンダの基準に照らし合わせて、いくらになるかという水川さんの質問に対して 9,000 円になるという回答をした。水川さんが実際に原田先生に 9,000 円で、お願いしているかどうかは把握していない。

（事務局 田中）

水川さんから、謝礼の額を検討してほしいとは聞いている。

（三輪代表）

議論が時間内に終わらないと思う。今回は、原田先生に謝礼が少ない金額となることについて詫びを入れることも必要だと思う。謝礼の規定を明確化するかは議論が必要である。現在は、この規定が生きているので、従うことは正論である。今後、この規定を見直すこととしても、今回は原田先生に 9,000 円をお願いしたいと思うがどうか。

（小田）

この基準を決めたときに、幹事会で検討することもありという注釈が付いていたはずだ。

（事務局 八木）

この場合、基準を適応できない理由が必要になる。

（事務局 小山）

この基準は、ある程度想定しているもので、例えば講義は、プラザなどで、1 時間半使ってしゃべってもらおうというものだと思う。今回は話を聞く限り、われわれの想定する講義ではないのかなと思う。

（事務局 八木）

今の話で言えば、基準を適応できないという扱いになる。ただし、金額は青天井ではなく、幹事会で議論した金額になると思う。

（藤田）

基準の名称は講義になっているが、例えば野外で自然観察するフィールドワークの場合だけでも、これを適応するのではないのか。僕はそのように理解した。これはあくまで、教室の中で、皆が座っていて、一人がマイクを持って話す場合だけを想定しているのか。どこか展示会、展示場において話をする、フィールドワークをする、どこかの田んぼで自然観察する、それらも講義に当てはめて想定しているのではないのか。

（小田）

自然観察とごみ拾いは違う。

（藤田）

もちろん内容は違うが、講義もいろいろな種類があるし、フィールドワークにもいろいろな種類がある。

（事務局 小山）

藤田さんのおっしゃる通りで、例えば 1 時間半、千里北公園で昆虫の解説をするなら、それは講義に入るという気がする。ニュアンスの違いもあると思う。はみ出る活

動は、明らかにあるはずで、そこは幹事の中で共通の理解が得られればというところだ。講義のうちとみるか、謝礼基準の適応できる活動ではないという理解にするのか。

(藤田)

その辺がちょっと曖昧である。

(事務局 小山)

どこにも書いていないし、全てを書くものでもない。

(藤田)

幹事会で検討するとは、表の中のどれに該当するかを検討するのである。その結果9,000円になったと理解した。

(事務局 八木)

基本的には、この基準に当てはめるように議論していくのがベースで、諸般の理由で全くこの基準に当てはまらないのであれば、例外扱いになると思う。

(藤田)

今回は、先ほど、三輪代表が言ったように、この基準で今までやっているのだから、これをお願いします。今後、謝礼基準の見直し、検討すればいいと思う。

(三輪代表)

原田先生とは面識もあるので、諸般の事情を説明してほしいと思う。この議論だけで、1回分の幹事会が必要かもしれない。すぐには決まらないことだと思う。今の藤田さんの意見で進めるということによろしいか。

(馬場(慶))

難しいと思って聞いていた。他団体がどれくらい出しているかにもよる。これは吹田市の基準で作ったはずだが、時間だったと思う。時間に変えたとしても、今回のような事例が、3時間の講義に当たるかどうかは疑問である。

(事務局 小山)

時間だと今回は27,000円になり高くなる。その意味ではこの基準を変える必要があるというわけではない。この基準の適応できる範囲を確認する必要があると思う。

(藤田)

他市や、他団体の例に左右されるのではなく、謝礼基準の範囲内で依頼し、駄目なら他の人を探すという形で、基準は守らないと駄目だと思う。もちろん事前に基準の精査は必要だが、他市でこれだけ出しているから、吹田市でも同様に出不せないと失礼というのは違う。基準は守るべきものだと思う。

(福井副代表)

この基準を適用できない講師の場合、別途幹事会での協議をすることになっているから、水川さんが投げかけているのではないのか。

(事務局 八木)

水川さんは原田先生の謝礼はいくらが妥当かという話であった。

(小田)

現時点としては基準があり、そもそも予算が15,000円だったので、今回は基準に従うほうがいいと思う。

(荒堀)

企業の場合は、決めたら原則守るのがコンプライアンスになる。例外を作るのであれば、理由を書面で残すとか、決済ルートも明確に残すなど、プロセスを踏まえた上で、記録に残すのがいいと思う。

(吉田)

大学も謝金を払う場合、吹田市やアジェンダ同様、基準を決めているので、それに従う。基準に当てはまらない講師については別途、会議にかけることになっている。

(三輪代表)

では、今回はこの基準に適用という方は拳手願う。藤田さん、馬場(慶)、福井さん、吉田さん。では今回は私から、原田さんに伝える。規定の曖昧さもあり、また予

	<p>算を超える問題もあるので、もう一度基準について継続考えるということによろしいか。 (一同 同意)</p> <p>・セブンイレブンの助成金募集について：応募有無の確認（募集期間：10/11-31） (事務局 八木)</p> <p>前回の会議でセブンイレブンの助成金募集についてお知らせした。応募するかどうか確認したい。コロナ禍でアジェンダの資金は蓄積しているので、金銭的には無理に応募する必要がない。各部会・フラッグシッププロジェクトでの検討結果についてお聞かせいただきたい。 (三輪代表)</p> <p>いつもは福井さんから提出していただいているが、どのような方向になるか。 (福井副代表)</p> <p>前回の定例会を欠席したので、部会としてのコメントはできないが、予算が余っているので助成金は不要というのではなく、取れるものは取るのが基本的な考え方である。ただ、助成申請の対象としているイベントが中止、延期ということがあるので、今回は応募しない方向でいきたいと思う。 (三輪代表)</p> <p>エネルギー部会はいつも精力的に提出していたが、コロナで2回流れ、助成金を執行できなかった。エネルギー部会としては、今年は出さないということによろしいか。他の部会、プロはいかがか。では特にないようなので、今年は出さない方向で進めたいがよろしいか。 (一同 同意)</p> <p>(三輪代表)</p> <p>ボランティア団体 World Seed を立ち上げた岡見厚志という方と同席する機会があった。岡見さんは35歳と若く、中学、高校性、大学生の感覚を非常に理解している。若い人を巻き込み、いろんな活動、例えば、天神まつりのごみゼロ大作戦など実行している中心人物で、若い人との接点を強く持っている。2月の環境教育フェスタ終了後、アジェンダで意見交換会を行ったが、また市内の団体が集まったときに、レクチャーしてもらいたいと思った。これから若い人にどのように環境活動を継承していけばよいか、勉強会をしたいと思っている。ご本人に了解を得たわけではないが、花嶋先生が中心となってやっている天神まつりごみゼロ大作戦、八尾市の廃校活用など若い子を巻き込んで、さまざまな活動をしている。</p>
<p>次回予定日</p>	<p>令和4年10月21日（金）午後3時00分から（予定）オンライン予定</p>